

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 30年 4月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.40 (15)	同フロアでの食事を行っていても、同じテーブルでの食事を共にする特性、楽しめる環境作り、行為が出来ていない。	・楽しく会話できる環境づくりを行う。 ・家庭的雰囲気を生かし深める事で、コミュニケーションの向上につなげる。	・昼食時配膳後、各テーブルにて食事を行う。 ・声掛け(会話)を行い、入居者の思いに寄り添う。 ・食物の嗜好などをメニューに取り入れる。	12ヶ月
2	No.35 (13)	職員だけの避難訓練に終わっていて、より具体的、実践的な災害対策になっていない。地域住民の方の認知、参加が出来ていない。	・地域住民の協力を得た訓練を行う様にする。 ・防災マニュアルの整備を進める。	・自治会、地域住民への情報発信を進める。連絡体制の構築。(運営推進会議、回覧板) ・避難場所の確認と移動手段・方法の確保。	12ヶ月
3	No.18	出来ることは自分で行って頂く様に心掛けているが、介助(手を出す)してしまう事がある。入居者も「してもらい事」があたりまえになっている場面がある。	・担当者を中心に一人ひとりの能力を把握し、スタッフ間で共有する。 ・一人ひとりの出来る事、役割を持って頂き、日課と共に生活者の一人として実感していただく。	・生活の中から出来る事を見出す ・役割を持って頂く為、積極的に声掛け誘導を行う。 ・介助(手伝う)をせず必要時のみにする姿勢で関わる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。